

コケ
苔事業部のご紹介



株式会社小宮山

小宮山の苔事業とは

苔を育てること、苔を使用することは、耕作放棄地や未利用の遊休地を利活用したかたちの次世代農業として継承可能であること、障害者や介護者の自立支援に繋がる仕事を生み出すこと、観賞用やインテリアなどのクリエイティブ分野と農業分野が直接的に繋がること、緑地率の確保にともなう植栽維持管理費の軽減や雑草防除費用の軽減、地球温暖化対策や大気汚染対策など、さまざまな社会課題を解決させる要素を苔は秘めていることがわかりました。

小宮山の苔事業は他の苔事業者と違い、

ただ単に栽培した「苔を買ってほしい」ということではありません。

抱えていらっしゃるその課題を「苔で解決したい」ということなのです。

※ この方針は、株式会社グリーングリーン様のコンセプトをベースにしているものです。

スナゴケシート

SUNAGOKE SHEET

土をつかわない、スナゴケシート



LIGHT



軽いから運搬も加工もラク

ホーム脇に生える雑草が歩道に侵食してしまうため、スナゴケシートを貼り緑地維持と雑草防除を一体化。

EASY TO USE



ハサミでカットして自由に使える

このシートはハサミでカットして自由な形状をつくることができます。土に生えている苔では難しかった細かな加工が可能になります。

FOR EXPORT



土をつかっていないから輸出可能

ホーム脇に生える雑草が歩道に侵食してしまうため、スナゴケシートを貼り緑地維持と雑草防除を一体化。

スナゴケシート

スナゴケシートの特徴

EASY MAINTENANCE

- 1 灌水不要** 暑い夏場でも自然の雨だけで生存します。
- 2 施肥不要** たっぷりのお日様と雨水で十分です。
- 3 土壌不要** 清潔でとても軽く、雑草が生えにくいです。
- 4 刈込不要** 1年1cmの成長スピードで伸びすぎる心配がありません。

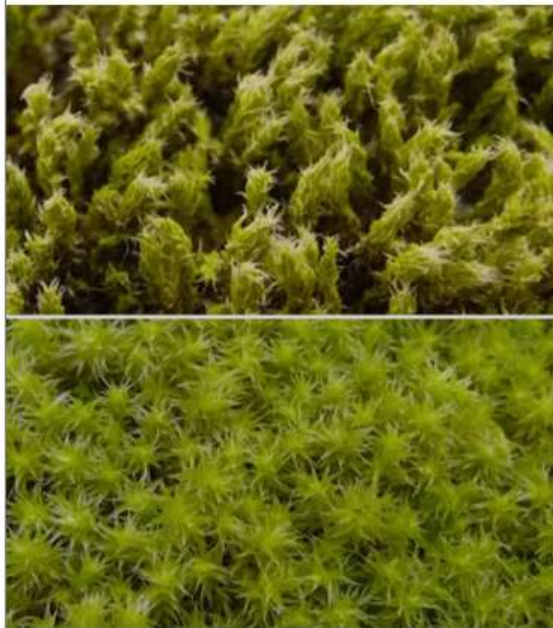
スナゴケシート

スナゴケシートの特徴

BEAUTIFUL WHEN WET

濡れると美しい表情を見せます。

乾燥状態から水を与えると「満天の星」「花が咲く」ように葉を広げる美しい姿を楽しめます。



MOSS GARDEN

「苔庭」に最適

スナゴケはスギゴケに比べて日向を好み、水やりも必要ないので、お手入れが簡単です。苔を不織布に固定するための網がなく美しい見た目で苔庭に最適です。



GREENING

「緑化」に最適

土を使用していないため、屋上、法面、壁面の施工に適しています。近年問題になっている二酸化炭素の増加による地球温暖化、人工排熱の増加、緑の損失による都市のヒートアイランド化に対する緑化資材としてスナゴケを導入するケースが増えています。また、防草シートと一体化した防草スナゴケシートも開発し、雑草に悩まされている遊休地の防草にも貢献します。



スナゴケシート

スナゴケシートの仕組み

NO SOIL REQUIRED

苔には根がなく、土を必要としません。

あまり知られていませんが苔には根がありません。ですから水分や養分は地中から吸収せずに代わりに体全体で吸収します。根の代わりに仮根と呼ばれる器官が土や岩や木に張り付いて体をささえています。この土や岩の代わりに特殊な不織布を使って活着させているのがスナゴケシートの仕組みです。根がないために肥料や農薬などは一切不要で、水やりも不要です。シート状で加工が簡単のため、緑化からDIYまでさまざまな用途で使うことができます。



CO2 ABSORPTION FIXATION

二酸化炭素の吸収固定に優れています

植物は光合成によって二酸化炭素を吸収し酸素を出しますが、一年草のように枯れてしまうと二酸化炭素は再び大気中に放出されてしまいます。このスナゴケシートは特殊な構造により二酸化炭素の吸収固定に優れています。また難しいとされている二酸化炭素の吸収固定量の測定も可能とする研究が進んでいます。加えてPM2.5や粉塵・重金属など大気汚染物質を吸着する力もあり空気浄化に貢献します。



コケ植物の特性

コケ植物の特性について

生息する環境の光量に合わせて光合成の仕組みを変えています。

苔（コケ植物）は種類によって好む環境に違いがあり、土の上を好むもの、木の幹を好むもの、常に湿度の高い水辺周辺を好むもの、そしてスナゴケのような日当たりの良い環境を好むものなど、さまざまです。

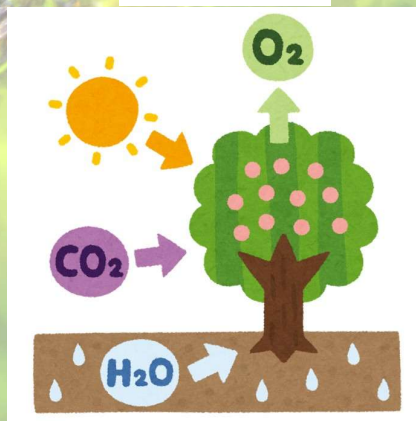
苔は日陰で生きていると思われることが多いですが、コケ植物は光合成を行って生きており、直射日光が当たる乾燥した日向でも生きられる種類が存在します。

コケ植物は乾ききってしまうと光合成・呼吸を止めて生命活動を一時停止し、雨や霧、朝露、夜露などが発生したタイミングで水分を吸収し生命活動を再開します。

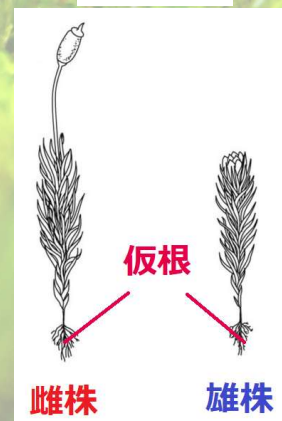
湿地で生息するコケ植物は「晴れた強い太陽光で光合成」し、乾燥地で生息する植物は「雨などの弱い太陽光で光合成」を行うことから、水分で湿った時の「光の条件」が重要といえ、日向でも日陰でもコケ植物の光合成量は同じパフォーマンスを発揮します。

（光合成／仮根のイラスト） ※コケ植物は根が無いいため光合成に必要な養分は大気中から摂取します。 ※仮根と呼ばれる、岩や倒木に張り付くための器官には、有機物として半永久的に炭素が固定されます。

光合成



仮根



スナゴケシートによる社会課題の解決

防草緑化一体型スナゴケシートがさまざまな社会課題を解決していきます

1. 二酸化炭素削減に貢献します。

2. 遊休地を有効活用します。

3. 雑草を防除します。

4. 雇用機会を創出します。

防草&緑化を同時に促進



基盤に防草シートを使用しているため、すでに防草シートを敷設しているところならどこでも施工が可能です。防草と緑化を兼ね備えており、防草緑化促進になります。

メンテナンス不要



スナゴケは雨水で緩やかに成長します。水やりや肥料等を与える必要がなくフリーメンテナンスで成長します。

耐久性アップ



苔の層を作ることによって紫外線が通りにくく基盤である防草シートの劣化防止にもつながるため、従来の防草シートよりも耐久性がアップします。

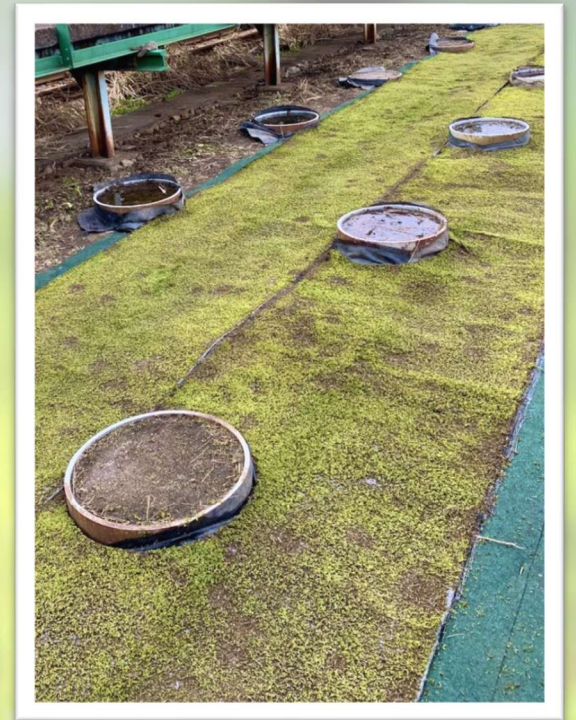
CO2を吸収固定



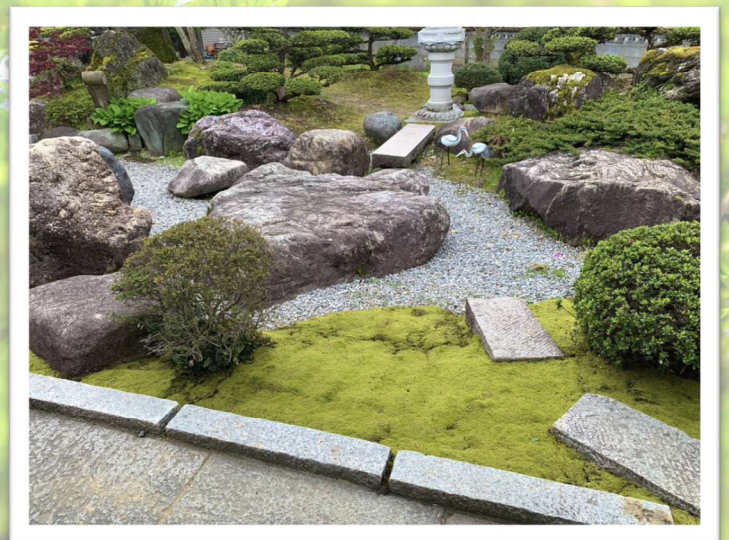
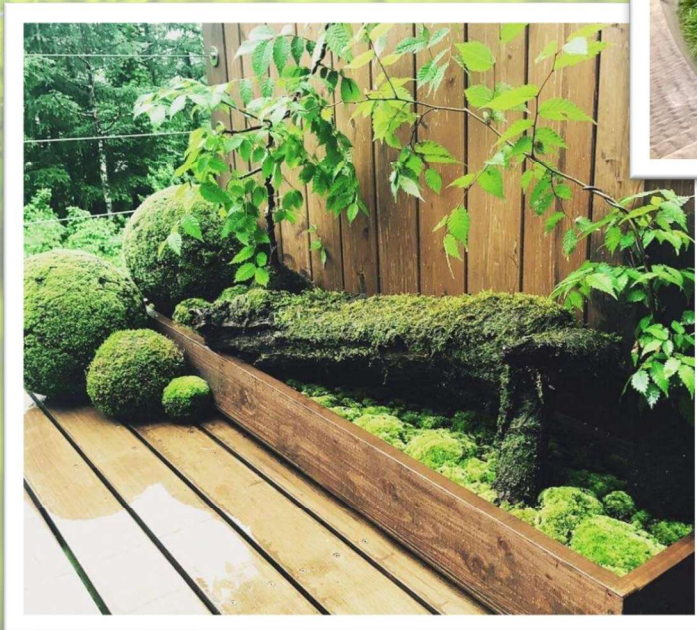
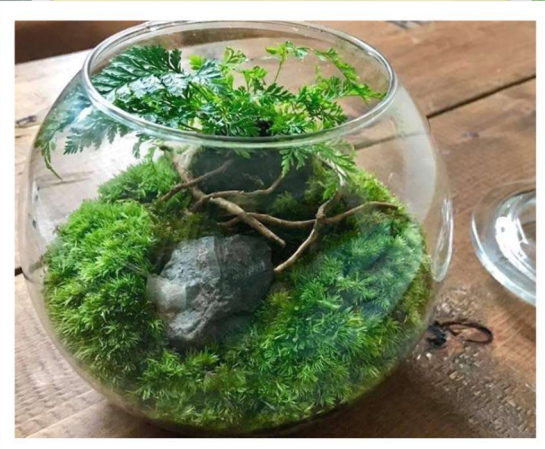
一般的に植物はCO2を吸収します。ただ根や落ち葉による腐食でCO2を放出するため固定率はプラマイゼロですが、苔は腐食してもCO2を放出することがないとされているためCO2削減に役立ちます。

※ネットで覆うことで、雨風による苔の飛散防止をすることも可能です。

活用事例



活用事例



株式会社小宮山 苔事業部

〒384-2202 長野県佐久市望月300-4

TEL: 0267-88-8048 FAX: 0267-88-8047